

Q.アクションプランはどのようなものですか？

A.アクションプラン事業とは、ドラマ・ミュージック・アートの3工房の市民ディレクターが企画・立案する金沢市民芸術村の主催事業です。初心者でも気軽に参加できる体験型ワークショップや子供から大人まで幅広く対象とした多彩なイベントを展開しています。市民が気軽に芸術文化に触れる機会の提供、次代を担う若者への支援事業、市民への啓発事業を通して、金沢市の新しい芸術文化創造の育成に寄与することを目的に実施しています。

Q.市民ディレクターはどのようなものですか？

A.金沢市民芸術村では公立文化施設の中で全国初の「市民ディレクター制度」を導入しています。「ドラマ」「ミュージック」「アート」の3つの工房には、演劇・音楽・美術の専門家の中から、バランス感覚に優れ、ボランティア精神を有する人材を公募で各2名選出し、工房運営を任せています。利用者の代表でもあるディレクターたちは、数年間の任期中、施設利用を活性化し、市民が芸術への関心を深め、身近に参加できる主催事業（アクションプラン）の企画・立案などに取り組み、「市民が主役」となる施設運営を行っています。

Q.アクションプランのイベントはどのようなものがありますか？

A.アクションプランウェブやFacebookなどで、随時情報を発信していますのでご覧ください。アクションプランウェブでは、イベントが終了後、イベントの様様をお伝えしています。

Q.アクションプランのイベントに参加したいのですがどうしたらいいですか？

A.芸術村事務所（0762658300）にお問い合わせください。また、イベントによりアクションプランウェブのイベントページからお申込みができます。

Q.ボランティアスタッフとして活動したいのですがどうしたらいいですか？

A.アート、ミュージック、ドラマ工房のそれぞれでサポートスタッフを募集しています。芸術村事務所（0762658300）か、アクションプランウェブからお問い合わせください。アクションプランウェブに各サポートスタッフの詳しい内容や活動の様子などを掲載しています。